

泉佐野市庁舎空調熱源設備更新賃貸借事業 エネルギー使用量等資料

●直近1年間のエネルギー使用量は下記の通り

・電気

契約会社：一般財団法人泉佐野電力
契約種別：高圧電力A S
契約電力：デマンド（282kW）

月	使用電力量 kWh	最大需要電力 kW
3月	67,523	245
4月	58,309	198
5月	58,689	202
6月	62,627	241
7月	66,323	249
8月	73,980	282
9月	64,461	263
10月	59,064	216
11月	60,583	195
12月	68,531	251
1月	71,650	269
2月	68,103	249
計	779,843	—

・ガス

契約会社：一般財団法人泉佐野ガス
契約種別：小型空調

月	ガス使用量 m ³
4月	5,765
5月	632
6月	1,069
7月	7,219
8月	12,950
9月	16,217
10月	11,194
11月	2,103
12月	530
1月	8,642
2月	9,665
3月	10,975
計	86,961

※電気については、空調以外の電力（照明、PC、設備等）の使用量も含まれている。
（本庁舎全体の電力量となっている）

※ガスについては、空調用と一般用で分かれているため、空調用としての使用量である。

●コストを計算する際に採用する単価は下記の通りとする。

・電気

項目	円
基本	1,677.23
従量 夏季(7-9月)	13.62
従量 他季	12.60
再生可能エネルギー賦課金	3.45
力率：100%（力率割引:15%）	

・ガス

料金区分	基本	従量料金		
		夏期 (4-11月)	冬期 (12-3月)	
A	0-50 m ³ /月まで	825.00	105.29	131.35
B	50-200 m ³ /月まで	1,320.00	95.39	121.45
C	200-1000 m ³ /月まで	2,754.07	88.22	114.28
D	1000-3000 m ³ /月まで	6,003.14	84.97	111.03
E	3000 m ³ /月を超える	10,922.59	83.33	109.39

※単位料金の調整を除いている

※ハイパワーエクセル割引を除いている

※燃料調整費、単位料金の調整、ハイパワーエクセル割引、電気・ガス価格激変緩和対策事業の料金を除いている。

※電気機器接続により力率が悪くなる恐れがある場合は、その力率割引のコストを見込むこと。
又は、力率改善の機器を導入する費用を見込むこと。

※別途、今後のエネルギー価格で見込まれることを含んだ内容で提案をすることは可とする。